

# 白鷹町青少年国際交流事業

～目を世界に、心ふるさと～



日付	スケジュール
11/11	白鷹町発・成田空港～
11/12	ケアンズ着 自然・民族・野生動物について研修 各ホームステイ先へ（1泊目）
11/13	現地の学校訪問 各ホームステイ先へ（2泊目）
11/14	グリーン島エコシステム見学 ケアンズ市内班別自由研修 感想・成果発表会
11/15	現地産直市場見学 ケアンズ発～成田空港
11/16	白鷹町着

**次** 代を担うグローバルな人材を育むことを目的とした「白鷹町青少年国際交流事業」。7回目を迎えた今年度は、白鷹中学校3年生10人と荒砥高校1年生2人が研修に参加しました。

世界に目を向け、異文化での時間を経て大きく成長を遂げた研修生たち。帰国後、佐藤町長へ一人ひとりが英文を交えて研修の成果を報告。12月14日には、町民報告会が行われました。研修生たちは、現地でのんなに挑戦し、何を感じてきたのか。12人のコメントを紹介します。

私が今回の研修で学んだことは、オーストラリアの人々の優しさです。当初、私は海外に行くことに不安をもっていました。しかし、気軽に挨拶をしてくれたり、フレンドリーに話す人がたくさんいました。あらためて、国や文化は違えど、人と人とのコミュニケーションの大切さを実感することができました。ずっとこの国際交流事業を続けてほしいです。



中川 恵夢（荒砥高1年）

今回の研修で学んだことは、積極的に行動し、コミュニケーションを取ることの大切さです。自分からあまり積極的に行動するタイプではありませんでしたが、今回の研修では、友達に頼ってばかりでなく、完璧な英語でなくてもいいから、積極的に会話することを頑張りました。相手に自分の考えや英語が伝わった時は、本当にうれしかったです。この経験を将来にいかしていきたいです。



阿部 美結（白鷹中3年）

私が研修で成長したことは、英語を聞き取り、理解する力と話す力です。ホストファミリーやバディがゆっくり話してくれたおかげで内容を理解でき、伝えたいことを単語やジェスチャーを交えて話すことができました。また、人の温かさや日本とは違う文化、動植物等、自分の目で見て感じる事ができ、視野が広がったと感じました。もっと英語を勉強して、また海外に行きたいです。



平 柚羽（白鷹中3年）

この研修を通して、自分の気持ちや考えを主張することの大切さを知ることができました。日本では、主張が曖昧になっても、何をしたいのか何がしたいのか察することが大切ですが、海外では、主張をはっきりしないと何をしたいのか上手く伝わりません。日本の良さや優しさを大切にしながら、海外でも活躍できる人間を目指して、思いや考えを主張できるようになっていきたいです。



三浦 慶信（白鷹中3年）

僕が学んだことは、「人と話すことは、とても楽しい」ということです。理由は、ホームステイ先の人や現地学校のバディと話すことで、自分が話したことを理解し、優しい表情で返してくれたことに喜びを感じたり、今まで知らなかったさまざまなことを知ることができました。これからもいろいろな人とのコミュニケーションを大切に生活していきたいと思ひます。



高橋 康介（白鷹中3年）

今回の研修で成長したと思うことは、自分から積極的にコミュニケーションを取ることです。考えや思いを伝えることが苦手でしたが、現地の方との交流をきっかけに、必要なことは、自分の気持ちを伝えることだと実感しました。言葉が思うように伝えられなかった分、本当に伝えるべきことに気づくことができたので、これからの生活に活かしていきたいと思ひます。



佐藤 愛琉（白鷹中3年）

# SHIRATAKA × AUSTRALIA



## 白鷹町青少年国際交流事業報告

# ～目を世界に、心ふるさと～

今回の研修を通して、日本とオーストラリアの違いを肌で感じることができました。食文化や生活様式が違うのはもちろん、考え方も少し違うと感じました。これらの違いは、知っていたものもありましたが、現地に行って実際に感じたことや新たに発見できたものもたくさんありました。改めて、多様な考えを理解する力が必要と感じました。この経験を将来にいかしていきたいと思います。

村上 愛海 (荒砥高1年)



私が今回のオーストラリア研修で身に付けた力は、あきらめず挑戦する力です。初めは、英語で会話できるか不安で、自分から話しかけることがあまりできませんでした。話を真剣に聞いてくれる現地の人の優しさを感じ、その気持ちに応えようとジェスチャーも交えながら自分の思いを伝えました。その結果、現地の人たちと良い関係を築くことができました。この経験を将来につなげたいです。

黒田 陽斗 (白鷹中3年)



この研修を通して成長したことは、自分から積極的に話すことです。以前はあまり自分から話したりすることは得意ではありましたが、海外で出会った人たちは、たくさん質問し、自分のことを知ろうとしてくれました。たとえ、住んでいる国や場所が違って、お互いのことを知る大切さを感じました。これからは、自分から発言や発信ができる人になりたいです。

新野 聡太 (白鷹中3年)



オーストラリア研修に行き、たくさんのことを学びました。その中でも特に、失敗を気にせず、チャレンジすることの大切さを感じました。チャレンジすることで、少しずつできるようになり、自分の成長につながりました。また、日本や白鷹の良い所に改めて気づくことができ、より一層、日本のことが大好きになれてよかったです。これからの進路選択にいかしていきます。

安部 瑞樹 (白鷹中3年)



オーストラリア研修を通して、「自分から」を大切に、何事にも挑戦することを学びました。学校訪問やホームステイでたくさん声を掛けてくれたり、笑顔でうなずきながら聞いてくれたおかげで、自分から話しかけることができました。会話が盛り上がった時はうれしかったです。この研修で高めたコミュニケーション力を、これからの学習や生活にいかしていきたいです。

松村 琴音 (白鷹中3年)



オーストラリア研修を通して、多様な意見や考えを尊重することの大切さを学びました。ケアンズでは、日本にはない文化や習慣がたくさんありました。違う生活様式に戸惑うこともありましたが、それを否定するのではなく、尊重していくことが大切だと思いました。これからの生活でも相手の意見や考えを尊重し充実した学校生活を送っていききたいと思います。

竹田 莉桜 (白鷹中3年)

